

令和3年度 国語科

教科	国語科	科目	古典B	単位数	3	年次	3
使用教科書	古典B 改訂版 古文編 (大修館) 古典B 改訂版 漢文編 (大修館)						
副教材等	新版三訂 カラー版新国語便覧 (第一学習社) key&point みるみる覚える古文単語 300+敬語 30 (いいずな書店) 重要な句法と語彙を学ぶ 精選漢文 (尚文出版) 新版二訂 ニューエイジ 古典 達成2+ (第一学習社) 読解を大切にする体型古典文法 八訂版 (数研出版) 古典文法 助動詞徹底ワーク (尚文出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・伝統的な言語・文化に対する関心を持ち、古典を学習する意義を考えましょう。
- ・これまでに学んだ基礎的な文法や句法の知識を用いて、有名な古文・漢文を読みます。
- ・有名な古文・漢文の作品に親しむことで、豊かな感性と心情を理解しましょう。
- ・予習、復習は必ず行いましょう。予習の仕方は授業の中で説明します。
- ・提出物の期限は守りましょう。
- ・定期テストは学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

- ・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
- ・古典を読むことに役立つ、基本的な知識を身につけている。
- ・目的や場に応じた的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
- ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

3 学習評価(評価基準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	伝統的な言語、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりについて理解し、知識を身につけている。
評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)			記述の確認及び分析 (ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。
 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
4月	古文の物語を読む①	【古文】 教材:大鏡 「肝試し」	○			◎	○	a:歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を理解しようとしている。 d: 歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を理解しようとしている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。	a:行動の観察 d:記述の点検と確認 e:定期考査
5月	漢文の小説を読む	【漢文】 教材: 干 宝「定伯売鬼」	○			◎	○	a:漢文に親しみ、既習の句形、語法を用いて、本文を理解しようとしている。 d: 漢文に親しみ、既習の句形、語法を用いて、本文を理解しようとしている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の点検と確認 e:定期考査
6月	古文の物語を読む②	【古文】 教材: 紫式部 『源氏物語』 「葵」・「須磨」	◎			○	○	a:長編物語に接し、登場人物の行動や状況、心情を理解しようとしている。 d: 長編物語に接し、登場人物の行動や状況、心情を理解しようとしている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。	a:行動の観察 d:記述の点検と確認 e:定期考査
7月	中国の詩を読む	【漢文】 教材: 文選「行行重行行」 李白「子夜呉歌」 杜甫「石壕吏」 白居易「春夜宴桃李園序」	○			◎	○	a:漢詩に関心を持ち、特に唐詩の豊かな世界を味わい、詩人の個性について理解することができる。 d: 漢詩に関心を持ち、特に唐詩の豊かな世界を味わい、詩人の個性について理解することができる。 e:近体詩の決まりごとについて習熟している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の点検と確認 e:定期考査

学期	単元	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
8月・9月	漢文の思想にふれる	【漢文】 教材： 韓非子「侵官之害」 「処知則難」 墨子「兼相愛」	○			◎	○	a: 我が国の文化と中国の文化との関係について関心をもち、諸子百家の思想、主張を読み取ろうとする。 d: 我が国の文化と中国の文化との関係について関心をもち、諸子百家の思想、主張を読み取ろうとする。 e: 漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。	a: 行動の観察及び記述の点検 d: 記述の点検と確認 e: 定期考査
10月・11月・12月	古文の随筆を読む	【古文】 教材： 清少納言『枕草子』 「上にさぶらふ御猫は」 「頭の弁の、職に参りたまひて」 「この草子、目に見え心に思ふことを」	○			◎	○	a: 文章に描かれている情景を読み取り、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d: 物語中の人物に関心をもち、心情、情景をどのように描いているのかをとらえている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている。	a: 行動の観察及び記述の点検 d: 記述の確認と点検 e: 定期考査
1月	漢文の史伝を読む	【漢文】 教材： 史記 「荊軻」	○			◎	○	a: 漢文に親しみ、既習の句形、語法を用いて、登場人物の行動や状況、心情を理解しようとしている。 d: 漢文に親しみ、既習の句形、語法を用いて、登場人物の行動や状況、心情を理解している。 e: 漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身につけている。	a: 行動の観察及び記述の点検 d: 記述の確認と点検 e: 定期考査
2月	古文の日記を読む	【古文】 教材： 和泉式部日記 「薫る香に」 紫式部日記 「土御門邸の秋」 「和泉式部と清少納言」	○			○	◎	a: 女流日記文学を読み、筆者の感じ方や考え方を理解しようとしている。 d: 女流日記文学を読み、筆者の感じ方や考え方を理解しようとしている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語の決まりを身につけている	a: 行動の観察 d: 記述の確認と点検 e: 定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力
c: 書く能力 d: 読む能力 e: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、全ての観点に位置づけて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に關係する観点には◎印を付けている。